

【学校教育目標】 お互いを大切にし、主体的に学び続ける児童の育成



みながっ子

わかる できる かわる たのしい学校

【校訓】
かしこく
やさしく
たくましく
やりぬく

3年間続いたコロナ禍も、5月8日(月)に5類感染症に引き下げられ、コロナ禍以前のような、人と人が集っての教育活動ができるようになりつつあります。

しかし、新型コロナウイルス感染症が完全に終息したわけではありませんので、手洗いやうがい、換気の徹底など、予防対策は続けていきます。

5月20日(土)の運動会、子供たち一人一人がよくがんばった運動会でした。高学年の係児童も先を見てよく動きました。

保護者の方々には早朝からのご声援、PTA執行部を中心とした方々には、前日から会場内外の準備をいただきました。ありがとうございました。保護者の方々をはじめ、来場の皆様のご協力もあってスムーズに進行することができました。重ねて感謝申し上げます。



1・2年生：元気に手をふって、まっすぐ行進
3・4年生：手足を大きくふり、横列をそろえて行進
5・6年生：胸を張り堂々と行進

1・2年生：「おどって、はしって、お宝ゲットだぜ！」ダンスが大好きな1・2年生、いろんな動きを楽しく身に付け、玉入れとダンスの二刀流を極めましたね。

3・4年生：「めんそーれ琉球ダンス2023」元気いっぱいな3・4年生、難しい動きを次々身に付け、凛々しささえ感じさせましたね。



5・6年生：「すこやか三永～Flagship Leader～」個人技から集団技、勇壮なフラッグで、見るものを圧倒しました。そう、あなたたちはLeaderです。



「人権の花」贈呈式

5月23日(火)全校児童が体育館に集まり、「人権の花」贈呈式がありました。東広島市人権擁護委員の方々に来られ、「人権」について学習しました。今年度、三永小学校は「人権の花運動」に取り組みます。

「人権の花運動」とは、人権の花の種(マリーゴールドなど)から、子どもたちが協力し合って花を育てる取組です。「お互いを大切にする」子供を育てる三永小学校、子供たちが花に水をやる時は、花に対する思いやりで満たされています。朝は委員会の委員や1・2年生が花や植物に水をやる姿を見かけます。子供たちが花を育てる取組を通して、命の大切さ、お互いへの思いやりを学びます。

式の後には3年生児童を対象に「人権教室」を開きました。「友達を大切にする」「命を大切にする」「思いやりの心や優しい心をもつこと」について考えました。また、困ったときは、人に相談するとよいことも教わりました。

また、「じんけんまもるくん」と「じんけんあゆみちゃん」にも、来てもらいました。最後は一緒に記念撮影をして、グータッチをしてお礼を言いました。



人権の花の種の贈呈

人権とは
だれもが
人らしく生きる権利
幸せになれる権利

「G7広島サミット」のことを、ほぼ全員の児童が知っていました。サミットは世界の人のために、人権について考える会議でした。

人権擁護委員のみなさま
お世話になりました



「一年生おむかえ遠足」で一年生の話を聞いていた六年生。思いやりの心が見えるシーンです。



6月の生活目標

☆正しいそうじのしかたできれいにしよう☆

6月の保健目標

★歯をたいせつにしよう★